

## 会 議 録

会議の名称	令和4年第10回本庄市教育委員会定例会
開催日時	令和4年10月20日（木） 午前10時から 午前10時25分まで
開催場所	委員室
出席者	<p>○教育長・委員 下野戸陽子 教育長 岡崎吉宏 教育長職務代理者 高橋公男 委員</p> <p>○教育長・委員以外の出席者 高橋利征 教育委員会事務局長 笠原栄作 参事兼教育総務課長 新井照美 教育総務課副参事 岡芹純一 学校教育課長 原道広 生涯学習課長 折茂勝彦 文化財保護課長 塩原利春 スポーツ推進課長 中村忍 図書館長 瀧澤政明 学校教育課長補佐 柳貴章 教育総務課長補佐（事務局）</p>
次 第	<p style="text-align: center;">令和4年第10回本庄市教育委員会定例会 議事日程 令和4年10月20日（木） 午前10時開議 委員室</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. 前回会議録の承認</li> <li>3. 会議議事録署名人の指名</li> <li>4. 議 事 (1) 臨時代理の承認を求めることについて（議案第72号）</li> <li>5. 教育長の報告</li> <li>6. その他</li> <li>7. 閉 会</li> </ol>
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「令和4年第10回本庄市教育委員会定例会議案」</li> <li>・「令和4年第10回本庄市教育委員会定例会議案関係資料」</li> <li>・「教育長の報告 行動記録」</li> <li>・「令和4年度 教育委員会の事務の管理及び執行に関する点検評価報告書</li> </ul>

	<p>(案)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「令和4年度 本庄市二十歳の祝い」</li> <li>・「本庄市立図書館文芸講演会 備前堀の歴史」</li> </ul>
主 管 課	教育総務課

会 議 の 経 過	
教 育 長	<p>ただいまから、令和4年第10回本庄市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>今日は、落合委員、今井委員から欠席届が提出されていますので、ご了承願います。</p> <p>それでは、議事日程に従いまして、進めて参ります。</p> <p>まず、前回会議録の承認をお願いします。</p>
事 務 局	<p>前回開催されました定例会の会議録につきましては、あらかじめ委員の皆様様に配付させていただき、ご確認いただいております。特に異議等は、ございませんでしたので、承認されております。</p>
教 育 長	<p>続きまして、本日の会議録の署名人を指名させていただきます。</p> <p>今日は、高橋委員にお願いいたします。</p> <p>次に、議事日程4の「議事」へ入ります。</p> <p>本日の付議事件は、お手元に配付しましたとおり、議案1件でございます。</p> <p>それでは、議案第72号について、事務局から説明を求めます。</p>
笠原参事兼 教育総務課 長	<p>議案第72号「臨時代理の承認を求めることについて」ご説明申し上げます。</p> <p>お手元の議案書の別紙をお願いします。併せて議案関係資料の1ページから3ページをお願いします。</p> <p>本議案は、令和4年度本庄市教育予算補正（10月）について、本庄市教育委員会事務の委任等に関する規則第3条第1項の規定により、別紙のとおり臨時に代理したので同条第2項の規定により、これを報告して承認を求めるものでございます。</p> <p>本議案の対象であります、本庄市教育予算補正（10月）につきましては、10月21日の市議会第3回臨時会に提案を行うにあたり、10月18日に市長から意見を求められたものでございます。</p> <p>つきましては、緊急を要し、教育委員会を招集する時間的余裕がなかったため、本庄市教育委員会事務の委任等に関する規則の規定により、教育長が臨時代理により同意しましたので、報告し、承認を求めるものでございます。</p> <p>はじめに、臨時代理の報告からご説明いたします。議案書の2ページをお願いします。</p> <p>この報告は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に</p>

より、議会の議決を経るべき事件の議案について、市長から意見を求められ、本庄市教育委員会事務の委任等に関する規則第3条第1項の規定により、令和4年10月18日に臨時代理をしたので、同条第2項の規定により報告するものでございます。

1ページをお願いします。

続きまして、補正内容ですが、国における、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、以下「コロナ臨時交付金」と略させていただきますが、この臨時交付金の拡充により創設された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用した、補正予算でございます。

教育予算では、教育総務課と学校教育課所管事業の補正でございます。

それでは、教育総務課所管からご説明いたします。

教育総務課所管では、歳入歳出予算補正です。

補正内容は、コロナ臨時交付金を活用した学校給食費、若しくは学校給食費相当額、以下「学校給食費」と略させていただきますが、この学校給食費の補助でございまして、物価高騰等の影響を受けている小中学校等の保護者の負担を軽減するため、市内・市外の小中学校等に在籍する児童生徒等の保護者で市内に住所を有する方を対象に、令和4年11月から令和5年3月までの5か月分の学校給食費補助を行うため、新規事業である学校給食費保護者負担軽減事業に係る歳入歳出予算の増額をお願いするものです。

それでは、歳出からご説明いたします。

下の表の2つ目の事業、款10教育費 項6保健体育費 目2学校給食費 学校給食費保護者負担軽減事業125,155,000円の増額でございます。

内訳は、需用費66,000円の増でございます。内容は、事業実施に伴う用紙等の消耗品費でございます。

2ページをお願いします。

役務費2万円の増でございます。内容は、通知等の郵送料でございます。

負担金補助及び交付金125,069,000円の増でございます。

内容は、市立小学校3,682人分として74,837,000円、市立中学校1,809人分として45,225,000円、私立小学校等65人分として1,382,000円、私立中学校等145人分として3,625,000円、合計5,701人分の学校給食費に対する補助金でございます。

なお、今回の学校給食費補助に係る財源は、全額国庫補助金でございます。

次に歳入の説明をいたします。

上の表をお願いします。款15国庫支出金 項2国庫補助金 目1総務費 国庫補助金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金172,418,000円の増のうち、教育委員会分は126,116,000円で、このうち教育総務課所管分は125,155,000円でございます。

	<p>この補助金は歳出で計上いたしました、学校給食費保護者負担軽減事業の財源としての国庫補助金でございます。</p> <p>教育総務課は以上でございます。</p>
岡芹学校教育課長	<p>続いて、学校教育課所管部門の歳出についてご説明をさせていただきます。</p> <p>資料の中ごろ、項4幼稚園費 目1教育振興費 保育所等物価高騰対策給付事業につきまして、補正額96,1000円を増額しまして、補正後の額が961,000円となります。</p> <p>内訳は全て負担金補助及び交付金でございます。財源は先ほどの教育総務課と同様、国庫支出金でございます。</p> <p>この事業は、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金に創設された推奨メニューの中の事業者支援として、昨今の物価高騰に伴う保育所等の負担を軽減するため、食材料費の価格上昇相当分を給付し保育所等の安定化を図るもので、市内の保育所、幼稚園に給付することとしたものでございます。</p> <p>さらにそのうちの、学校教育課では、新制度未移行幼稚園2園に対し、食材料費の価格上昇相当分を補助金として交付するものです。</p> <p>内訳は、限度額として、2園の定員数、合わせて305名分に一人当たり3,150円を乗じた金額でございます。</p> <p>実際には、本年5月1日時点の在籍の園児数となります。</p> <p>この3,150円の積算根拠につきましては、国の保育料算出根拠をもとに1カ月当たりの物価上昇相当額を算出し、その金額に6カ月分を乗じています。その総額が961,000円となっています。</p> <p>続いて、学校教育課所管部門の歳入の部分についてご説明をさせていただきます。</p> <p>先ほどの教育総務課と同じ部分で教育委員会分の補正額126,116,000円のうち、学校教育課分は961,000円となっております。</p> <p>説明は以上でございます。</p>
教 育 長	<p>ただいまの説明につきまして、ご質疑ございませんか。</p>
高橋委員	<p>教育総務課長にお聞きします。先ほど、各々の人数と金額を教えてくださいましたが、大まかで結構なのですが、一人当たり総額、いくらぐらいの補助となるのかお聞かせいただければと思います。</p>
笠原参事兼教育総務課長	<p>補助する期間が来月11月から来年の3月と、5カ月でございます。</p> <p>学校給食費が、現状、センター方式の本庄地域の小学校が月額4,000円でございます。5カ月分で20,000円となります。中学校は、月額5,000円で、5カ月分で25,000円となります。</p> <p>児玉地域は、小学校が若干違うのですが、月額4,250円で、5カ月分で21,250円、中学校は本庄地域と同額の5カ月分で25,000円と</p>

	<p>なります。</p> <p>これは、途中で転校などしないですと3月まで在籍している場合の金額となります。</p> <p>ほとんどの児童生徒は転校などあまりないのでこの金額になるのではないかと考えています。</p>
高橋委員	<p>それでは、満額を補助する、月額全額を補助するということですか。</p>
笠原参事兼 教育総務課 長	<p>はい。発生した学校給食費に対して全額補助をいたします。</p>
高橋委員	<p>承知しました。</p>
教育長	<p>他にございますか。</p>
岡崎委員	<p>少し視点が違ってしまいかもしれませんが、今回、この新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金ということで172,418,000円あるのですが、本庄市が水道料金を補助すると言っていた交付金と違うものなのでしょうか。</p>
笠原参事兼 教育総務課 長	<p>財源とのことですが、水道料金補助で活用している新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金も同じ交付金です。</p> <p>今回の補助は、昨今のエネルギーや食料品が高騰しているということを受けて、新型コロナウイルス交付金の中に「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支地方交付金」が創設され、それを活用して、この学校給食費補助にあてるということとございます。</p>
岡崎委員	<p>わかりました。</p>
教育長	<p>その他、何かございますか。</p>
教育委員	<p>質疑なし</p>
教育長	<p>それでは、特に質疑がありませんので、議案第72号については、原案のとおり承認することで、ご異議ございませんか。</p>
教育委員	<p>異議なし</p>
教育長	<p>異議がありませんので、議案第72号「臨時代理の承認を求めることについて」は、承認することに決定いたしました。</p> <p>次に、議事日程6の「教育長の報告」に移ります。</p> <p>「行動記録」をご覧ください。</p> <p>9月20日以降の行動記録について、別紙のとおり報告させていただきます。</p> <p>主だったところについて説明させていただきます。</p> <p>10月1日に児玉高等学校創立100周年記念講演会が、市民文化会館において、2020東京オリンピック女子柔道金メダリストの新井千鶴さんを迎えて行われました。</p> <p>幼いころからの写真を紹介しながら金メダル獲得までの話をされました。</p>

	<p>高校生にとっても刺激となる講演でした。</p> <p>10月7日には埼玉県都市教育長協議会の定例会が、さいたま市で行われました。</p> <p>10月10日には本庄総合公園を中心としてスポレクフェスタが開催されました。</p> <p>午前中から子供たちを中心にたくさんの来場がありました。天候にも恵まれ、様々な団体にご協力いただき、無事開催できました。</p> <p>15日には、本庄早稲田の杜ミュージアムの開館2周年記念講演会が開催されました。</p> <p>本庄早稲田の杜ミュージアム名誉会長である渡邊義浩先生から「三国志赤壁の戦い 諸葛亮の魔術」と題してご講演いただきました。</p> <p>映画「レッドクリフ」の監修をされているとのことで、一部映像を見せていただくなど、大変興味深い講演となりました。</p> <p>18日には北部地区教育長会議が本庄地方庁舎で開催され、県からの情報提供等がありました。</p> <p>以上です。</p> <p>次に、議事日程6の「その他」へ移ります。</p> <p>事務局から何かありますか。</p>
<p>笠原参事兼 教育総務課 長</p>	<p>教育総務課から3件ご報告がございます。</p> <p>初めに、令和4年度（令和3年度対象）の「教育委員会の事務の管理及び執行に関する点検評価報告書」についてでございます。</p> <p>お手元の点検評価報告書（案）をお願いします。</p> <p>教育委員会の事務の管理及び執行に関する点検評価は「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項」の規定により実施するもので、教育委員会は毎年、事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果を市議会に提出するとともに、市ホームページ等で公表しなければならないと規定されています。</p> <p>この報告書は、法律の規定に基づき、「本庄市の教育」で明示しております施策に基づく、令和3年度の取組・事業について、点検評価、自己評価を実施し、結果をとりまとめた（案）でございます。</p> <p>この点検評価を実施するのにあたり、2ページの最後に記載のとおり、本日の定例会後、11月2日（水）に同法第26条第2項の規定により、学識経験者による、知見活用会議を予定しております。</p> <p>今年度は、教育に関する学識経験者として前児玉中学校長の村田文彦様及び、市文化財保護審議会委員長の根岸久様にご意見をいただくことになっております。</p> <p>具体的な点検評価は3ページから47ページに記載してございますが、市民へ公表することを念頭に、できる限り分かりやすいようにグラフ、専門用</p>

	<p>語の注釈などを入れております。</p> <p>なお、令和3年度につきましては、ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、各課館の事業・イベント等が中止・延期・規模縮小したことなど大きな影響を受けました。</p> <p>教育委員の皆様には、本日配布の（案）をご確認いただき、ご意見をいただきたいと存じます。</p> <p>今後、教育委員の皆様からのご意見、11月2日の知見活用会議で学識経験者2名からのご意見を調整・反映したうえで、11月10日開催の教育委員会第11回定例会に改めて議案として提案し、ご審議をいただく手順となっております。</p> <p>教育委員の皆様からのご意見等につきましては、11月2日の知見活用会議に提出する報告書に調整・反映させたいと考えており、つきましては、ご多用のところ誠に申し訳ありませんが、10月26日（水）正午までに教育総務課宛てにメールまたはFAXで提出をお願いいたします。</p> <p>どうぞ、よろしくお願いいたします。</p> <p>2件目ですが、次回、第11回、11月定例会の日程ですが、11月10日（木）午後2時30分から、場所は市役所4階の委員室で開催いたします。</p> <p>3件目ですが、第12回、12月定例会の日程ですが、12月22日（木）午後2時30分から、場所は市役所4階の委員室での開催でお願いしたいと考えております。どうぞ、よろしくお願いいたします。</p>
<p>原生涯学習課長</p>	<p>生涯学習課からは「令和4年度 本庄市二十歳の祝い」についてご報告いたします。</p> <p>右上に生涯学習課とある、A4の資料をご覧ください。</p> <p>令和4年4月の民法改正により成年年齢は18歳に引き下げられたことにより、式典の名称を検討していましたが、今年度、二十歳を迎える方々で構成する実行委員会において、式典名称について協議し、「本庄市二十歳の祝い」が選定されました。</p> <p>これを受け、市では令和4年度以降の式典を「本庄市二十歳の祝い」と決定いたしました。</p> <p>令和2年度、3年度の式典は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から学校区を分け、午前と午後の分散開催として実施してきましたが、今年度は3年ぶりに1部制とし、全体での開催といたします。</p> <p>令和5年1月8日（日）、市民文化会館を会場に、引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を施し、安全確保に努め開催します。</p> <p>周知につきましては、10月3日から市のホームページで掲載しています。</p> <p>また11月1日号の広報ほんじょうに掲載する予定です。新成人への案内はがきは、12月中旬頃に発送する予定です。</p>

	生涯学習課からは以上です。
中村区図書館長	<p>図書館から1点ご報告がございます。 配布いたしました資料をご覧ください。 市立図書館文芸講演会の開催についてご報告させていただきます。 文芸講演会では、本庄市ゆかりの作家や研究者を講師にお招きし、講演をいただくことで、読書への関心を深め、より親しんでもらうことを目的に開催するものでございます。 今年度は、11月5日(土)午後2時から市立図書館2階会議室を会場に、本庄市文化財保護審議会委員の茂木悟氏を講師にお招きし、令和2年12月に世界かんがい施設遺産に登録されました備前渠用水路の歴史などについてご講義をいただく予定でございます。 また、文芸講演会に先立ちまして11月2日から29日までの間、市立図書館1階におきまして、企画展「写真でみる備前堀」を開催いたします。 備前堀に関する大正時代から昭和初期の貴重な写真や、改修工事などの歴史を記した年表や書籍を展示紹介するものでございます。 図書館からは以上です。</p>
教育長	それでは、いままでの説明について、何か質問はございますか。
教育委員	質疑なし
教育長	<p>それでは、先ほど参事兼教育総務課長から説明がありましたが、11月及び12月定例会の日程を改めて確認いたします。 第11回定例会は、11月10日(木)午後2時30分から、第12回定例会は、12月22日(土)午後2時30分から、場所は両日とも委員室となります。 皆さまご都合は宜しいでしょうか。</p>
教育委員	異議なし
教育長	以上で令和4年第10回本庄市教育委員会定例会を閉会いたします。

以上のとおり、会議次第を記載して相違ないことを証するためここに署名する。

本庄市教育委員会教育長

下野戸 陽子

本庄市教育委員会委員

高橋 公男

書記

柳 貴章